

第16週（平成31年4月15日から4月21日まで）の集計結果

【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり3.9人（先週：第15週 定点あたり1.4人）、インフルエンザ定点あたり3.4人（先週：第15週 定点あたり1.1人）と、双方ともに先週より増加しました。感染経路は飛沫・接触感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり12.3人で、先週（第15週 定点あたり8.6人）より増加しました。保育園等での集団発生の報告も受けています。

○水痘は、定点あたり0.6人で、先週（第15週 定点あたり0.1人）より増加しました。感染経路は空気・接触感染です。

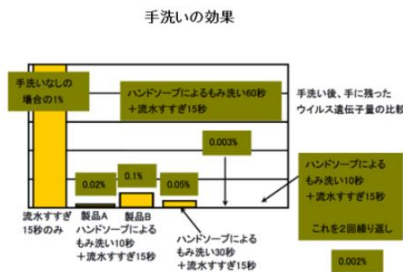
○RSウイルス感染症は、定点あたり0.4人で、先週（第15週 定点あたり0.8人）より減少しました。夏から冬にかけて流行する疾患で、感染経路は飛沫・接触感染です。

○百日咳の報告が3件ありました（6歳男児、7歳女児、9歳女児）

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。



出典元：東京都健康安全研究センター「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

・第15週：4月8日から4月14日まで

・第16週：4月15日から4月21日まで

・小児科定点：八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所

・インフルエンザ定点：八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所

・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関：都内43ヶ所

○海外では、日本の気候や環境衛生が異なるため、ゴールデンウィークの海外旅行等の際には感染症に注意しましょう。

■「海外旅行者・帰国者のための感染症予防ガイド」（東京都感染症対策課）

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/ryo/kansen/yoboguide.html>

■「海外渡航者のための感染症情報」（厚生労働省検疫所 FORTH）

<https://www.forth.go.jp/index.html>

■「海外安全ホームページ」（外務省）

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

○都内では、麻疹の届出が2019年1月から4月14日までに48件ありました。麻疹に注意しましょう。

■東京都感染症情報センター

・「麻疹の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/measles/measles/>

・「感染症ひとくち情報 麻疹報告数が増加しています！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/measles/hitokuchi-joho.pdf?20190405>

○都内では、風しんの届出が2019年1月から4月14日までに407件ありました。風しんに注意しましょう。

■東京都感染症情報センター

・「風しんの流行情報」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rubella/rubella/>

・「感染症ひとくち情報 風しんに注意しましょう！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/rubella/hitokuchi-joho.pdf?20190405>

○都内では、百日咳の届出が2019年1月から4月14日までに543件ありました。

重篤化しやすい予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう。

■東京都感染症情報センター

・「百日咳の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/pertussis/pertussis/>

・「感染症ひとくち情報 予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう！」（百日咳）

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/pertussis/hitokuchi-joho.pdf?20180926>

○都内の感染性胃腸炎の流行状況

■東京都感染症情報センター

・「感染性胃腸炎の流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」

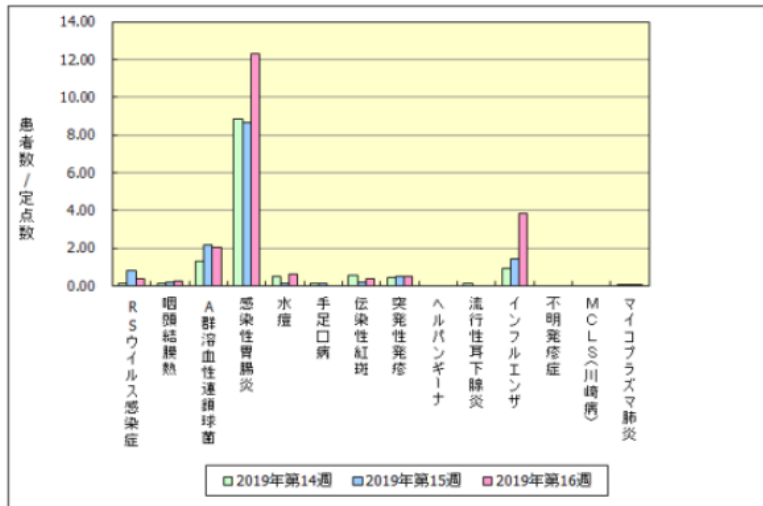
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/gastro/gastro/>

・「感染症ひとくち情報 感染性胃腸炎（ノロウイルス等）にご注意ください」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/gastro/hitokuchi-joho.pdf?20181025>

第16週（平成31年4月15日から4月21日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻疹・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第16週疾患毎発生状況グラフ

	2019年 第11週	2019年 第12週	2019年 第13週	2019年 第14週	2019年 第15週	2019年 第16週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	11↑	10↓	6↓	2↓	11↑	5↓	87
咽頭結膜熱	2↑	1↓	6↑	2↓	3↑	4↑	37
A群溶血性連鎖球菌	39↑	34↓	23↓	18↓	30↑	29↓	455
感染性胃腸炎	140↑	112↓	130↑	124↓	121↓	172↑	1,931
水痘	3↓	5↑	4↓	7↑	2↓	9↑	127
手足口病	1→	0↓	0→	2↑	2→	0↓	27
伝染性紅斑	15↑	7↓	5↓	8↑	3↓	5↑	375
突発性発疹	1↓	3↑	3→	6↑	7↑	7→	54
ヘルパンギーナ	2↑	2→	0↓	0→	0→	0→	5
流行性耳下腺炎	3↓	2↓	1↓	2↑	0↓	0→	24
インフルエンザ	32↓	7↓	12↑	13↑	20↑	54↑	6,826
不明発疹症	0↓	0→	0→	0→	0→	0→	9
MCLS(川崎病)	0→	0→	0→	0→	0→	0→	1
マイコプラズマ肺炎	1↑	0↓	0→	1↑	1→	1→	14

第16週疾患毎発生状況表

第16週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	1	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	3	1	1	22	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
1歳	1	1	3	19	0	0	0	4	0	0	4	0	0	0
2歳	0	0	0	13	0	0	0	1	0	0	6	0	0	1
3歳	0	1	2	14	0	0	1	0	0	0	5	0	0	0
4歳	0	1	5	18	1	0	2	0	0	0	2	0	0	0
5歳	0	0	4	21	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0
6歳	0	0	4	11	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0
7歳	0	0	3	12	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
8歳	0	0	1	7	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0
9歳	0	0	1	7	1	0	0	0	0	0	12	0	0	0
10～14歳	0	0	4	12	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0
10～12歳											6			
13～14歳											3			
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
20歳以上	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
合計	5	4	29	172	9	0	5	7	0	0	54	0	0	1

第16週年齢別発生状況表